

(7) 保健福祉局

事務事業名 福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業		予算額	9,688
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求	10,779
<事業の目的・内容> 市民一人ひとりが、生活の場である「地域」において充実した人生を送ることができるよう、また、健康で、安心して長生きすることができる地域社会を実現するために、市民・事業者・行政が協働して、支え合い、尊重し合うコミュニティを築くとともに、それぞれの生活状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを総合的に展開します。		財政局長	9,688
		市長	9,688
		査定区分	B
		前年度予算額	2,471
		増減	7,217
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 福祉のまちづくり推進事業		予算額	6,343
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求	8,331
<事業の目的・内容> 「さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づき、高齢者、障害者等を始めとする全ての市民が安心して生活し、誰もが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。		財政局長	6,343
		市長	6,343
		査定区分	C
		前年度予算額	6,357
		増減	△ 14
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会福祉執行管理事業		予算額	12,066
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求	12,066
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、大都市民生主管局長会議等への出席、孤立死防止のための取組、中国残留邦人等に対する支援など、社会福祉各事業の推進を図ります。		財政局長	12,066
		市長	12,066
		査定区分	A
		前年度予算額	11,830
		増減	236
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 民生委員活動事業		予算額	182,745
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求	182,745
<事業の目的・内容> 民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。		財政局長	182,745
		市長	182,745
		査定区分	A
		前年度予算額	182,745
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 福祉介護人材の養成確保事業		予算額 12,100
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求 12,100
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。		財政局長 12,100
		市長 12,100
		査定区分 A
		前年度予算額 12,100
		増減 0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業		予算額 612
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求 612
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。		財政局長 612
		市長 612
		査定区分 A
		前年度予算額 608
		増減 4
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 社会福祉法人・施設指導監査事業		予算額 6,056
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求 6,346
<事業の目的・内容> 社会福祉法人、社会福祉施設等の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設等に対して監査するとともに、必要な助言、指導を行います。		財政局長 6,106
		市長 6,106
		査定区分 B
		前年度予算額 3,341
		増減 2,715
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 介護・障害事業指導監査事業		予算額 3,044
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費 予算書P. 109	要求 2,994
<事業の目的・内容> 介護給付及び自立支援給付等対象サービスの質の確保及び給付の適正化を図るため、介護保険法及び障害者総合支援法等の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者及び指定障害福祉サービス事業者等に対して集団指導、実地指導及び監査を行います。		財政局長 2,994
		市長 2,994
		査定区分 A
		前年度予算額 3,054
		増減 △ 10
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 福祉医療管理事務事業		予算額	419,008
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	要求	473,197
<事業の目的・内容> 心身障害者、ひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定的な運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療制度の徴収システムの管理を行います。		財政局長	420,259
		市長	420,259
		査定区分	B
		前年度予算額	329,268
		増減	89,740
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（福祉総務課）		予算額	2,798
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	要求	2,798
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者の御冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して「戦没者追悼式」を開催します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。		財政局長	2,798
		市長	2,798
		査定区分	A
		前年度予算額	2,798
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（生活福祉課）		予算額	4,298
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	要求	4,498
<事業の目的・内容> 行旅病人及行旅死亡人取扱法等に基づき、歩行に耐えない行旅中の病人に対する救護や、引取者のない死体の埋火葬を行います。 また、行旅死亡人等の遺骨を安置する納骨堂の管理、一定期間を経過した遺骨の合葬を行い、遺骨の適切な管理に努めます。		財政局長	4,298
		市長	4,298
		査定区分	B
		前年度予算額	3,298
		増減	1,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会福祉協議会等運営補助事業		予算額	588,829
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	要求	666,554
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会及びその他の福祉団体に対し、運営費等の一部を補助します。		財政局長	588,829
		市長	588,829
		査定区分	B
		前年度予算額	581,234
		増減	7,595
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 ふれあい福祉基金補助事業		予算額	26,171
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	要求	26,171
<事業の目的・内容> 市内で活動するボランティア団体、NPO団体などが行う地域福祉の推進を目的とする事業に対して、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付することにより、地域福祉活動の活性化を図ります。		予算書P. 111 要求 26,171	26,171
		財政局長 26,171	26,171
		市長 26,171	26,171
		査定区分 A	
		前年度予算額	26,308
		増減	△ 137
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 生活困窮者自立支援事業		予算額	152,311
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	要求	175,436
<事業の目的・内容> 生活困窮者の自立の促進を図るため、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援を行います。また、「貧困の連鎖」を防止するため、生活困窮世帯の中学生等を対象とした総合的な学習支援を実施します。		予算書P. 111 要求 175,436	159,262
		財政局長 159,262	159,262
		市長 159,262	159,262
		査定区分 B	
		前年度予算額	156,922
		増減	△ 4,611
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会福祉施設運営費等補助事業		予算額	2,596
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	要求	2,596
<事業の目的・内容> 社会福祉施設の経営者に対して、産休等代替職員費等を補助することにより、社会福祉施設の円滑な運営の確保を図ります。		予算書P. 111 要求 2,596	2,596
		財政局長 2,596	2,596
		市長 2,596	2,596
		査定区分 A	
		前年度予算額	4,406
		増減	△ 1,810
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 福祉施設等管理運営事業		予算額	81,636
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	要求	291,053
<事業の目的・内容> 浦和ふれあい館、大宮ふれあい福祉センター等の適切な管理運営、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		予算書P. 111 要求 291,053	81,636
		財政局長 81,636	81,636
		市長 81,636	81,636
		査定区分 E	
		前年度予算額	81,371
		増減	265
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 ノーマライゼーション推進事業		予算額 25,306
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費 予算書P. 113	要求 27,865
<事業の目的・内容> 「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例（ノーマライゼーション条例）」に基づき、広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者の社会参加の推進を図ります。また、障害者に関する施策や課題などを調査、審議するため障害者政策委員会等を開催するほか、障害者総合支援計画の策定及び進行管理等を行います。		財政局長 25,306
		市長 25,306
		査定区分 B
		前年度予算額 27,858
		増減 △ 2,552
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 障害者福祉執行管理事業		予算額 268,595
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費 予算書P. 113	要求 290,355
<事業の目的・内容> 障害者福祉施策の執行に要する共通事務及び障害福祉システムの運用管理等を行うことにより、障害者福祉施策の円滑かつ効果的な執行を図ります。		財政局長 268,595
		市長 268,595
		査定区分 B
		前年度予算額 69,312
		増減 199,283
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 障害者更生相談センター管理運営事業		予算額 9,855
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費 予算書P. 113	要求 9,855
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、本人及びその家族からの相談を福祉事務所を通じて受け付け、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助、関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。また、高次脳機能障害者支援では各区支援課などに対し支援困難な事例への助言や指導、更には人材育成のための研修会等を開催します。		財政局長 9,855
		市長 9,855
		査定区分 A
		前年度予算額 9,855
		増減 0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 障害者スポーツ振興事業		予算額 12,917
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 113	要求 12,917
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行い、スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。		財政局長 12,917
		市長 12,917
		査定区分 A
		前年度予算額 13,426
		増減 △ 509
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 障害者支援事業		予算額	477,405
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 113	要求	481,206
<事業の目的・内容> 福祉タクシー利用料金・自動車燃料費の助成、生活ホーム等への運営費補助など、市独自の事業を主とする障害者施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。		財政局長	477,405
		市長	477,405
		査定区分	B
		前年度予算額	492,308
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 14,903
事務事業名 自立支援給付等事業		予算額	23,592,945
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 113	要求	24,058,060
<事業の目的・内容> 障害者総合支援法に基づく自立支援給付、児童福祉法に基づく障害児通所給付等を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。		財政局長	23,592,945
		市長	23,592,945
		査定区分	B
		前年度予算額	20,906,834
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	2,686,111
事務事業名 地域生活支援事業		予算額	2,038,053
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 113	要求	2,067,797
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者総合支援法第77条に規定する相談支援、移動支援、日常生活用具の給付、地域活動支援センター事業などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。		財政局長	2,038,053
		市長	2,038,053
		査定区分	B
		前年度予算額	2,024,282
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	13,771
事務事業名 社会参加推進事業		予算額	165,192
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 113	要求	165,192
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、手話通訳者及び要約筆記者派遣事業、聴覚障害者コミュニケーション支援従事者養成講習会等開催事業などを実施します。		財政局長	165,192
		市長	165,192
		査定区分	A
		前年度予算額	150,844
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	14,348

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 心身障害者福祉手当給付事業		予算額	1,064,030
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 113	要求	1,073,013
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の1・2級のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者（又は、これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳㊤又はAの重複障害者で在宅の方）に対して、月額5,000円又は2,500円を支給します。		財政局長	1,064,030
		市長	1,064,030
		査定区分	B
		前年度予算額	1,060,348
		増減	3,682
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 特別障害者手当等給付事業		予算額	389,236
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 115	要求	389,236
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法等の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給するほか、特別児童扶養手当の受給資格及び手当の額の認定を行います。		財政局長	389,236
		市長	389,236
		査定区分	A
		前年度予算額	382,781
		増減	6,455
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 心身障害者扶養共済事業		予算額	121,241
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 115	要求	121,241
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者が抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡又は重度障害になった後に障害者に対して終身年金を支給します。		財政局長	121,241
		市長	121,241
		査定区分	A
		前年度予算額	114,428
		増減	6,813
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 心身障害者医療費支給事業		予算額	3,345,352
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 115	要求	3,345,352
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方やその家庭の経済的負担を軽減し、心身障害者の福祉の増進を図ることを目的として、対象者（65歳以上で新たに心身障害者となった方を除く。）に対し入通院の医療費（保険診療の一部負担金）を助成します。		財政局長	3,345,352
		市長	3,345,352
		査定区分	A
		前年度予算額	3,400,204
		増減	△ 54,852
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 在日外国人障害者等福祉手当給付事業		予算額	722
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費 予算書P. 115	要求	722
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。		財政局長	722
		市長	722
		査定区分	A
		前年度予算額	722
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 障害者施設管理運営事業		予算額	816,934
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 115	要求	834,537
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度による管理運営を行うとともに、公有財産の管理を行います。		財政局長	816,934
		市長	816,934
		査定区分	B
		前年度予算額	897,503
		増減	△ 80,569
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 障害者施設整備事業		予算額	35,262
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 115	要求	183,462
<事業の目的・内容> 障害者施設の整備を通じて、利用者の安全を確保するとともに、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。		財政局長	35,262
		市長	35,262
		査定区分	E
		前年度予算額	615,750
		増減	△ 580,488
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 障害者総合支援センター維持管理事業		予算額	24,380
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 115	要求	24,445
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。		財政局長	24,380
		市長	24,380
		査定区分	B
		前年度予算額	23,764
		増減	616
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 障害者総合支援センター障害者支援事業		予算額	40,351
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 115	要求	40,351
<事業の目的・内容> 障害のある方が地域で安心して自立した生活を送ることができるようにするため、職業訓練、各種講座等の実施、ハローワーク等の関係機関との調整のほか、就職後のジョブコーチによる定着支援等を実施します。		財政局長	40,351
		市長	40,351
		査定区分	A
		前年度予算額	40,088
		増減	263
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 発達障害者支援センター運営事業		予算額	15,918
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 115	要求	15,918
<事業の目的・内容> 発達障害者（児）の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として、発達障害者支援センターを運営します。		財政局長	15,918
		市長	15,918
		査定区分	A
		前年度予算額	15,762
		増減	156
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 老人福祉執行管理事業		予算額	275,194
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/1目 老人福祉総務費 予算書P. 115	要求	299,394
<事業の目的・内容> 全ての高齢者が自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、高齢者福祉の諸事業を一体的に策定するとともに、効率的な執行に寄与するために事業の管理を行います。		財政局長	275,194
		市長	275,194
		査定区分	B
		前年度予算額	86,224
		増減	188,970
査定の考え方	事業の実施時期を精査し、所要額を計上しました。		
事務事業名 後期高齢者保健事業		予算額	523,133
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費 予算書P. 117	要求	525,666
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進を促し、医療費の適正化を図ることにより、制度運営の安定に寄与します。		財政局長	523,133
		市長	523,133
		査定区分	B
		前年度予算額	507,178
		増減	15,955
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 在日外国人高齢者等福祉手当給付事業			予算額	624	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求	624	
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。			財政局長	624	
			市長		624
			査定区分	A	
			前年度予算額	624	
			増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 老人保健事業			予算額	455	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求	455	
<事業の目的・内容> 老人保健事業の適正な管理運営を確保します。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、主に第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。			財政局長	455	
			市長		455
			査定区分	A	
			前年度予算額	455	
			増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 長寿慶祝事業			予算額	471,560	
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求	471,560	
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進、生きがいつくりの推進、及び明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の贈呈などを行います。			財政局長	471,560	
			市長		471,560
			査定区分	A	
			前年度予算額	459,436	
			増減	12,124	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 生きがい推進事業			予算額	42,662	
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求	44,008	
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいつくりを支援し、加速する超高齢社会を明るく活力あるものとしします。			財政局長	42,662	
			市長		42,662
			査定区分	B	
			前年度予算額	45,738	
			増減	△ 3,076	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 シルバー人材センター事業		予算額	437,762
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 459,765
<事業の目的・内容> 市内に在住で60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して事業資金の補助等を行い、就労による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献に寄与することを目的とします。		財政局長	437,762
		市長	437,762
		査定区分	B
		前年度予算額	339,208
		増減	98,554
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人措置事業		予算額	514,617
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 514,617
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合などに際し、必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。		財政局長	514,617
		市長	514,617
		査定区分	A
		前年度予算額	497,075
		増減	17,542
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 重度要介護高齢者対策事業		予算額	304,673
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 397,899
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。また、日常生活に支障のある重度要介護高齢者（要介護度が3～5の方）の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、寝具乾燥等のサービスを提供します。		財政局長	304,673
		市長	304,673
		査定区分	C
		前年度予算額	486,931
		増減	△ 182,258
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生涯現役のまち推進事業		予算額	120,563
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 146,239
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合う心を保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進し、もって引き続き活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とします。		財政局長	146,239
		市長	120,563
		査定区分	B
		前年度予算額	112,978
		増減	7,585
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 在宅高齢者支援事業		予算額	255,970
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 271,094
<事業の目的・内容> 高齢となっても自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅での暮らしを支援するため、高齢者を取り巻く多様な環境の整備、改善、充実を図ります。		財政局長	255,970
		市長	255,970
		査定区分	B
		前年度予算額	268,439
		増減	△ 12,469
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 認知症高齢者等総合支援事業		予算額	35,996
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 35,996
<事業の目的・内容> 認知症の方の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の予防から、重度の方への対応、その介護者への対応まで切れ目のない支援に取り組みます。		財政局長	35,996
		市長	35,996
		査定区分	A
		前年度予算額	38,664
		増減	△ 2,668
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 在宅介護支援センター事業		予算額	73,852
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 73,852
<事業の目的・内容> 地域包括支援センター及び在宅介護支援センターが、地域で暮らす高齢者の介護、福祉、医療等に関するさまざまな相談に対応できるように、指導や連絡調整等の後方支援を行います。		財政局長	73,852
		市長	73,852
		査定区分	A
		前年度予算額	73,852
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護予防・生活支援事業		予算額	15,363
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 117	要求 15,563
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障を来している高齢者のために、健康づくりや生きがいづくりに関する教室等を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。		財政局長	15,363
		市長	15,363
		査定区分	B
		前年度予算額	28,904
		増減	△ 13,541
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 高齢者文化芸術推進事業		予算額	2,047
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	要求	4,604
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがいをづくりを推進するとともに、誰もが生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市を創造するため、地域の芸術家等の派遣による文化芸術活動を実施します。		財政局長	2,047
		市長	2,047
		査定区分	D
		前年度予算額	0
査定の考え方 事業手法等内容を精査し、所要額を計上しました。		増減	皆増
事務事業名 後期高齢者医療事業特別会計繰出金		予算額	10,881,129
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	要求	10,870,795
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	10,881,129
		市長	10,881,129
		査定区分	B
		前年度予算額	10,234,960
査定の考え方 事業手法等内容を精査し、所要額を計上しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		増減	646,169
事務事業名 老人福祉施設等管理運営事業		予算額	1,323,277
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	要求	1,424,008
<事業の目的・内容> 高齢者等の健康増進や生きがいを図るため、公立の高齢者福祉施設の管理運営を行います。また、民間団体が開設する高齢者福祉施設への補助を行います。		財政局長	1,323,277
		市長	1,323,277
		査定区分	B
		前年度予算額	1,317,579
査定の考え方 事業実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		増減	5,698
事務事業名 東楽園再整備事業		予算額	24,683
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	要求	24,683
<事業の目的・内容> 現在整備中のサーマルエネルギーセンターの余熱を有効活用し、温水プール等健康増進及び介護予防の強化につながる機能を導入し、市民の健康寿命の延伸に役立つ施設となるよう、新たな「東楽園」をサーマルエネルギーセンターの近隣に整備します。		財政局長	24,683
		市長	24,683
		査定区分	A
		前年度予算額	7,000
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	17,683

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 老人福祉施設運営補助事業		予算額	115,281
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	要求	115,941
<事業の目的・内容> 軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が、入所者から徴収すべき事務費の一部を減額した額を助成します。また、新規開設施設を対象に、ユニットケア施設研修事業を実施します。		増減	△ 2,994
		前年度予算額	118,275
		財政局長	115,281
		市長	115,281
査定区分		B	
増減		△ 2,994	
前年度予算額		118,275	
増減		△ 2,994	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人福祉施設等施設建設補助事業		予算額	1,746,710
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	要求	1,746,710
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。		増減	72,762
		前年度予算額	1,673,948
		財政局長	1,746,710
		市長	1,746,710
査定区分		A	
増減		72,762	
前年度予算額		1,673,948	
増減		72,762	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 子育て支援医療費助成事業		予算額	5,450,174
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	要求	5,546,674
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる入通院の医療費（保険診療の一部負担金）を助成します。		増減	43,367
		前年度予算額	5,406,807
		財政局長	5,450,174
		市長	5,450,174
査定区分		B	
増減		43,367	
前年度予算額		5,406,807	
増減		43,367	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ひとり親家庭等医療費支給事業		予算額	411,007
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	要求	413,544
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父又は母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、対象者に対し入通院の医療費（保険診療の一部負担金）を助成します。		増減	2,974
		前年度予算額	408,033
		財政局長	411,007
		市長	411,007
査定区分		B	
増減		2,974	
前年度予算額		408,033	
増減		2,974	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 生活保護執行管理事業		予算額	438,196
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/1目 生活保護総務費	要求	475,919
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、各種相談員等の配置による体制強化、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、生活保護法施行事務監査、関係職員の資質向上のための研修の実施等、各種適正化の取組を推進します。		予算書P. 123	431,245
		財政局長	431,245
		市長	431,245
		査定区分	B
		前年度予算額	428,272
増減		9,924	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 生活保護事業		予算額	35,094,946
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/2目 扶助費	要求	35,518,741
<事業の目的・内容> 生活保護法等に基づき、生活に困窮する者に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。		予算書P. 123	35,094,946
		財政局長	35,094,946
		市長	35,094,946
		査定区分	B
		前年度予算額	35,396,289
増減		△ 301,343	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険特別対策事業		予算額	4,152
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	要求	4,152
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の事業対象者・要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額を助成することにより、介護保険の継続的な利用を図ります。		予算書P. 125	4,152
		財政局長	4,152
		市長	4,152
		査定区分	A
		前年度予算額	4,905
増減		△ 753	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護保険事業者指定事業		予算額	2,356
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	要求	2,615
<事業の目的・内容> 介護保険法等の関係法令に基づき、介護保険サービス事業者の指定、指導を行うとともに、地域密着型サービスの適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。さらに、利用者の事業所及び施設選択に資するよう、「介護サービス情報公表システム」による情報提供を行います。		予算書P. 125	2,356
		財政局長	2,356
		市長	2,356
		査定区分	B
		前年度予算額	287
増減		2,069	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金 (いきいき長寿推進課)		予算額	664,172
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/いきいき長寿推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	要求	727,496
<事業の目的・内容> 地域支援事業費の市負担分（介護予防・日常生活支援総合事業費の総額の12.5%、包括的支援事業・任意事業の総額の19.25%）及び介護保険事業運営に係る事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		増減	141,128
		前年度予算額	523,044
		財政局長	664,172
		市長	664,172
査定区分		B	
増減			
前年度予算額			523,044
増減			141,128
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金 (介護保険課)		予算額	11,679,204
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	要求	12,022,436
<事業の目的・内容> 保険給付費の市負担分（保険給付費の総額の12.5%）、低所得者保険料軽減に係る費用（国負担分は事業費の50%、県負担分は事業費の25%及び市負担分は事業費の25%）並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		増減	△ 20,131
		前年度予算額	11,699,335
		財政局長	11,679,204
		市長	11,679,204
査定区分		B	
増減			
前年度予算額			11,699,335
増減			△ 20,131
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 国民年金事業		予算額	61,499
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/7項 国民年金費/2目 国民年金事務費	要求	66,298
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づき、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。また、国民年金保険料の納付に関する申出の受理や広報活動など、国民年金事務に係る協力・連携事務を行います。		増減	△ 7,529
		前年度予算額	69,028
		財政局長	61,499
		市長	61,499
査定区分		B	
増減			
前年度予算額			69,028
増減			△ 7,529
査定の考え方	事業手法等内容を精査し、所要額を計上しました。		
事務事業名 高額療養費資金貸付事業		予算額	500
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費	要求	500
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付を行います。		増減	△ 500
		前年度予算額	1,000
		財政局長	500
		市長	500
査定区分		A	
増減			
前年度予算額			1,000
増減			△ 500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 出産費資金貸付事業		予算額	1,650
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費	要求	1,650
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付を行います。		予算書 P. 127 要求 1,650	1,650
		財政局長 1,650	1,650
		市長 1,650	1,650
		査定区分 A	
		前年度予算額 3,300 増減 △ 1,650	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 国民健康保険事業特別会計繰出金		予算額	6,756,610
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費	要求	9,847,995
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。		予算書 P. 127 要求 9,847,995	9,847,995
		財政局長 6,756,610	6,756,610
		市長 6,756,610	6,756,610
		査定区分 C	
		前年度予算額 7,844,639 増減 △ 1,088,029	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 災害救助事業		予算額	6,600
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/9項 災害救助費/1目 災害救助費	要求	6,600
<事業の目的・内容> 市内で発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金等を支給します。		予算書 P. 127 要求 6,600	6,600
		財政局長 6,600	6,600
		市長 6,600	6,600
		査定区分 A	
		前年度予算額 7,100 増減 △ 500	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地域保健推進事業（健康増進課）		予算額	2,989
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	要求	2,989
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。		予算書 P. 127 要求 2,989	2,989
		財政局長 2,989	2,989
		市長 2,989	2,989
		査定区分 A	
		前年度予算額 2,903 増減 86	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 地域保健推進事業（疾病予防対策課）		予算額	1,478,200
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	1,736,537
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。また、指定難病医療給付申請の受付及び認定、医療費の支給を行います。		財政局長	1,478,226
		市長	1,478,226
		査定区分	B
		前年度予算額	35,161
		増減	1,443,039
査定の考え方	必要経費の見込みを精査し、所要額を計上しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 地域医療推進事業（健康増進課）		予算額	27,376
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	27,376
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対して補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。		財政局長	27,376
		市長	27,376
		査定区分	A
		前年度予算額	27,790
		増減	△ 414
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地域医療推進事業（地域医療課）		予算額	734,962
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	748,348
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。		財政局長	734,962
		市長	734,962
		査定区分	B
		前年度予算額	740,161
		増減	△ 5,199
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 精神保健福祉事業（健康増進課）		予算額	34,344
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	34,344
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療及び保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。		財政局長	34,344
		市長	34,344
		査定区分	A
		前年度予算額	33,391
		増減	953
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 精神保健福祉事業（こころの健康センター）		予算額	27,214
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	26,688
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。また、精神保健福祉に関する普及啓発として、市民向け講演会や機関誌の発行等を行うとともに、関係機関職員への教育研修、自殺対策推進事業、ひきこもり対策推進事業、依存症対策地域支援事業等を実施します。		財政局長	27,214
		市長	27,214
		査定区分	B
		前年度予算額	25,169
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		増減	2,045
事務事業名 精神保健福祉事業（精神保健課）		予算額	133,689
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	146,631
<事業の目的・内容> 市民の精神障害者への理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が続けられることを目的とします。		財政局長	133,689
		市長	133,689
		査定区分	B
		前年度予算額	126,129
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	7,560
事務事業名 献血推進事業		予算額	509
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品・医薬品安全課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	509
<事業の目的・内容> 市民の献血に対する理解の向上により、献血実績を高めます。また、血液の確保量を増やすことにより、国内献血による国内自給を基本とする安定供給の確保を図ります。		財政局長	509
		市長	509
		査定区分	A
		前年度予算額	509
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	0
事務事業名 こころの健康センター管理運営事業		予算額	8,338
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 127	要求	8,338
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、こころの健康センター（精神保健福祉センター）の管理・運営を行います。 また、附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費支給判定委員会」並びに「精神医療審査会」を開催します。		財政局長	8,338
		市長	8,338
		査定区分	A
		前年度予算額	10,333
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	△ 1,995

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 地域精神保健福祉事業		予算額	819
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 127	要求 819
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者をより身近な地域で支援します。		財政局長	819
		市長	819
		査定区分	A
		前年度予算額	951
		増減	△ 132
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 健康づくり事業（健康増進課）		予算額	162,205
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 172,565
<事業の目的・内容> 食生活の改善や運動習慣の確立・維持を始めとした望ましい生活習慣の定着を支援し、健康寿命の延伸を目指したヘルスプラン2 1（第2次）の推進を図ります。 生活習慣病予防のため、ウォーキングを推奨し、普及を図ります。		財政局長	162,205
		市長	162,205
		査定区分	B
		前年度予算額	216,789
		増減	△ 54,584
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 健康づくり事業（地域保健支援課）		予算額	5,765
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 5,765
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。		財政局長	5,765
		市長	5,765
		査定区分	A
		前年度予算額	5,371
		増減	394
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食育推進事業		予算額	2,827
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 127	要求 5,867
<事業の目的・内容> 第3次食育推進計画に基づき食育を推進することで、市民の心身の健康を培い、豊かな人間性、自然への感謝の気持ちを育みます。		財政局長	2,827
		市長	2,827
		査定区分	D
		前年度予算額	7,857
		増減	△ 5,030
査定の考え方	事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 感染症予防事業（地域医療課）		予算額	4,617
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	要求	4,617
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供を始めとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。		予算書P. 127 要求 4,617	4,617
		財政局長 4,617	4,617
		市長 4,617	4,617
		査定区分 A	
		前年度予算額 5,382 増減 △ 765	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 感染症予防事業（疾病予防対策課）		予算額	109,695
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	要求	114,060
<事業の目的・内容> 感染症の予防及びまん延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。		予算書P. 127 要求 114,060	109,695
		財政局長 109,695	109,695
		市長 109,695	109,695
		査定区分 B	
		前年度予算額 106,038 増減 3,657	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 新型インフルエンザ対策事業		予算額	6,798
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	要求	6,850
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安全・安心を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。		予算書P. 129 要求 6,850	6,798
		財政局長 6,798	6,798
		市長 6,798	6,798
		査定区分 B	
		前年度予算額 6,745 増減 53	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 母子保健事業（地域保健支援課）		予算額	335,288
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	要求	349,355
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目ない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。		予算書P. 129 要求 349,355	335,288
		財政局長 335,288	335,288
		市長 335,288	335,288
		査定区分 B	
		前年度予算額 267,042 増減 68,246	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 母子保健事業（疾病予防対策課）		予算額 660,737
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 129	要求 736,887
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。		財政局長 660,737
		市長 660,737
		査定区分 B
		前年度予算額 613,177
増減 47,560		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 健康づくり健診事業		予算額 4,447,879
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 129	要求 4,577,323
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。		財政局長 4,447,879
		市長 4,447,879
		査定区分 B
		前年度予算額 4,488,210
増減 △ 40,331		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。	
事務事業名 母子保健健診事業		予算額 1,581,892
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 129	要求 1,594,841
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、母子保健の向上を図るため、妊産婦や乳幼児及びその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施します。		財政局長 1,581,892
		市長 1,581,892
		査定区分 B
		前年度予算額 1,531,547
増減 50,345		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。	
事務事業名 予防接種事業		予算額 3,244,052
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 129	要求 3,310,808
<事業の目的・内容> 感染症の発生及びまん延を予防するため、予防接種を個別接種で実施します。		財政局長 3,244,052
		市長 3,244,052
		査定区分 B
		前年度予算額 3,208,761
増減 35,291		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 保健所管理運営事業		予算額	203,266
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 129	要求 207,277
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成、専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。		財政局長	203,266
		市長	203,266
		査定区分	B
		前年度予算額	231,585
		増減	△ 28,319
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 保健センター管理運営事業（保健総務課）		予算額	2,294
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 129	要求 2,294
<事業の目的・内容> 各区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。		財政局長	2,294
		市長	2,294
		査定区分	A
		前年度予算額	2,110
		増減	184
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 保健センター管理運営事業（地域保健支援課）		予算額	73,705
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 129	要求 84,237
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び各区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。		財政局長	73,705
		市長	73,705
		査定区分	B
		前年度予算額	73,460
		増減	245
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 健康科学研究センター管理運営事業		予算額	28,884
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 129	要求 29,625
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安全・安心を科学的な側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要な専門知識を習得します。		財政局長	28,884
		市長	28,884
		査定区分	B
		前年度予算額	27,870
		増減	1,014
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 保健科学検査事業		予算額	112,624
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費 予算書P. 129	要求	112,931
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。		財政局長	112,624
		市長	112,624
		査定区分	B
		前年度予算額	107,029
		増減	5,595
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生活科学検査事業		予算額	184,552
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費 予算書P. 129	要求	195,629
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために、必要な試験・検査を行うことにより、市民の健康増進に寄与します。		財政局長	184,552
		市長	184,552
		査定区分	B
		前年度予算額	177,655
		増減	6,897
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 環境調査分析事業		予算額	90,806
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費 予算書P. 129	要求	94,312
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安全・安心の確保に寄与します。		財政局長	90,806
		市長	90,806
		査定区分	B
		前年度予算額	87,272
		増減	3,534
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 動物愛護指導事業（生活衛生課）		予算額	7,483
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費 予算書P. 131	要求	7,483
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物適正飼養に関する普及啓発を行います。また、飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費等助成金の交付を通じて動物の愛護及び管理について意識の高揚を図ります。		財政局長	7,483
		市長	7,483
		査定区分	A
		前年度予算額	6,777
		増減	706
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）		予算額	44,773
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 131	要求 49,171
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と動物の共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物（サルやワニ等）の飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。		財政局長	44,773
		市長	44,773
		査定区分	B
		前年度予算額	43,056
		増減	1,717
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 環境衛生事業		予算額	23,691
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 131	要求 23,691
<事業の目的・内容> スズメバチの巣の駆除、道路冠水の消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生の予防を図ります。		財政局長	23,691
		市長	23,691
		査定区分	A
		前年度予算額	31,040
		増減	△ 7,349
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食品衛生事業（食品・医薬品安全課）		予算額	5,452
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品・医薬品安全課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 131	要求 5,452
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令指定都市等の諸機関との連絡調整、所管法令等に係る情報収集を行います。		財政局長	5,452
		市長	5,452
		査定区分	A
		前年度予算額	2,718
		増減	2,734
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食品衛生事業（食品衛生課）		予算額	22,248
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 131	要求 22,248
<事業の目的・内容> 食の安全を通して市民生活の安全を図るため、食品関連施設の営業許可、監視指導、食品検査及び市民への情報提供を行います。		財政局長	22,248
		市長	22,248
		査定区分	A
		前年度予算額	18,622
		増減	3,626
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 食の安全確保対策事業		予算額	2,365
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品・医薬品安全課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	要求	2,365
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。		予算書P. 131	
		財政局長	2,365
		市長	2,365
		査定区分	A
		前年度予算額	2,137
		増減	228
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 薬務事業		予算額	4,486
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品・医薬品安全課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	要求	4,486
<事業の目的・内容> 薬事に関する国、都道府県、指定都市等との連携強化、薬物乱用防止の啓発、災害時医薬品供給体制の整備等を実施します。また、薬物乱用の防止や医薬品の正しい使用を啓発する活動等に対する支援を行います。		予算書P. 131	
		財政局長	4,486
		市長	4,486
		査定区分	A
		前年度予算額	4,420
		増減	66
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食肉衛生検査事業		予算額	31,557
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	要求	31,557
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、と畜検査、精密検査等を行います。また、と畜場の施設や枝肉について微生物検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他市内にある食鳥処理場に対し、衛生指導のための巡回等を行います。		予算書P. 131	
		財政局長	31,557
		市長	31,557
		査定区分	A
		前年度予算額	46,926
		増減	△ 15,369
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 動物愛護ふれあいセンター管理運営事業		予算額	23,792
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	要求	24,845
<事業の目的・内容> 利用者に対する安全性と快適性を維持するため、適切な管理運営を実施します。		予算書P. 131	
		財政局長	23,792
		市長	23,792
		査定区分	B
		前年度予算額	24,721
		増減	△ 929
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 環境衛生・薬務事業		予算額	7,893
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	要求	7,893
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設、医薬品販売業等の許可・登録等を行います。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。		予算書P. 131	
		財政局長	7,893
		市長	7,893
		査定区分	A
		前年度予算額	8,512
		増減	△ 619
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 浦和斎場管理運営事業		予算額	471,121
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	要求	528,082
<事業の目的・内容> 浦和斎場の管理運営を指定管理者が行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		予算書P. 131	
		財政局長	471,121
		市長	471,121
		査定区分	B
		前年度予算額	221,116
		増減	250,005
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 思い出の里維持管理事業		予算額	248,271
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	要求	383,846
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所、思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。		予算書P. 131	
		財政局長	248,271
		市長	248,271
		査定区分	C
		前年度予算額	245,724
		増減	2,547
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ひかり会館管理運営事業		予算額	24,646
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	要求	24,646
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納並びに施設設備の維持管理を行います。		予算書P. 131	
		財政局長	24,646
		市長	24,646
		査定区分	A
		前年度予算額	24,009
		増減	637
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 大宮聖苑管理運営事業		予算額	263,208
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 131	要求 304,127
<事業の目的・内容> 施設の保守、火葬炉の運転、会葬者への対応等各々の部門において慎重かつ十分な対応を行い、市民が安心して施設利用できるよう、適正な維持管理を行います。		財政局長	263,208
		市長	263,208
		査定区分	B
		前年度予算額	266,434
		増減	△ 3,226
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 火葬場周辺環境整備事業		予算額	7,070
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 131	要求 127,152
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等の要望事項に基づき、道路整備をはじめとした環境整備を行います。		財政局長	7,070
		市長	7,070
		査定区分	E
		前年度予算額	2,761
		増減	4,309
査定の考え方	実施時期等を精査し、一部予算化を見送りました。		
事務事業名 高等看護学院管理運営事業		予算額	57,904
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 133	要求 60,982
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るために設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師を養成します。		財政局長	57,904
		市長	57,904
		査定区分	B
		前年度予算額	271,035
		増減	△ 213,131
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 学生宿舎管理運営事業		予算額	11,870
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 133	要求 11,870
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。		財政局長	11,870
		市長	11,870
		査定区分	A
		前年度予算額	8,863
		増減	3,007
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教科研究等事業		予算額	3,092
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 133	要求 3,388
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。		財政局長	3,092
		市長	3,092
		査定区分	B
		前年度予算額	3,083
		増減	9
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 公衆便所維持管理事業		予算額	89,187
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 104,343
<事業の目的・内容> 市営の駅前公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。		財政局長	89,187
		市長	89,187
		査定区分	B
		前年度予算額	78,946
		増減	10,241
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 病院事業会計繰出金		予算額	2,144,253
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/4項 病院費/1目 病院費	予算書P. 141	要求 2,210,250
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、病院事業会計における性質上、病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみをもって充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	2,144,253
		市長	2,144,253
		査定区分	B
		前年度予算額	1,699,939
		増減	444,314
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 国民健康保険事業特別会計		予算額	107,818,000	
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納対策課	〔要求と査定経過〕		
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納調査課	要求	110,710,353	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	財政局長	107,818,000	
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	予算書P. 257	市長	107,818,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が病気やけがをした場合の給付（自己負担を除く費用の支払）や、加入者が出産又は死亡した場合の一時金の支給を行います。 また、特定健診など、加入者の健康の保持増進に役立つ事業を行います。		査定区分	B	
		前年度予算額	133,645,000	
		増減	△ 25,827,000	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。			
会計名 後期高齢者医療事業特別会計		予算額	23,586,000	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	予算書P. 301	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。		要求	23,362,646	
		財政局長	23,586,000	
		市長	23,586,000	
		査定区分	B	
		前年度予算額	22,057,000	
増減	1,529,000			
査定の考え方	事業手法等内容を精査し、所要額を計上しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。			
会計名 介護保険事業特別会計		予算額	83,635,000	
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕		
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/いきいき長寿推進課	要求	86,272,111	
局/部/課	保健福祉局/長寿応援部/介護保険課	予算書P. 325	財政局長	83,635,000
<事業の目的・内容> 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付等の事務を行い、制度の円滑な運営を図ります。また、地域支援事業として、要介護認定者となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		市長	83,635,000	
		査定区分	B	
		前年度予算額	82,493,000	
増減	1,142,000			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(企業会計)

(単位：千円)

会計名 病院事業会計		予算額 32,484,823	
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課病院施設整備室	要求	32,843,215
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/財務課	財政局長	32,484,823
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/医事課	市長	32,484,823
予算書	病院事業会計予算書	査定区分	B
<事業の目的・内容> さいたま市が運営する唯一の公立病院であり、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 地域がん診療連携拠点病院としての高度医療機器の整備、緩和医療としてのがんサロン運営支援など、質の高い医療を提供します。 また、老朽化している施設及び設備を更新し、安定した医療提供体制の維持と医療機能の強化を図ります。		前年度予算額	22,734,245
		増減	9,750,578
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。